

体験・交流は子どもの心を育てます

田植えをしました

—西伯小学校5年生



慣れないぬかるみの中で、手植えに挑戦する子どもたち

6月9日に、西伯小学校の5年生が法勝寺の加納慎一さんの指導で、学校近くの田んぼに餅米と緑米（古代米）の苗を植えました。当時は、地域の方にもたくさんご協力いただきました。収穫した後は、餅つきをしたり、全校児童が子どもたちは楽しみにしています。



お父さんの読み聞かせに大満足

6月15日の学校公開日に、会見小学校の図書館で、あいみ学校応援隊の読書活動部のメンバーによる読み聞かせがありました。低学年の子どもたちは、本を読んでもらうのが大好きです。限られたわずかな休憩時間でしたが、子どもたちは、目を輝かせて聞き入っていました。

本の読み聞かせ

—会見小学校



舞の海さんと一緒に、ちょっと緊張気味

世界に1つだけの花

—会見第二小学校

南部町内の3つの小学校では、毎年「とつとり花回廊」のトップマネージャー矢澤秀成さんの指導で、ペチュニアの育種授業を行っています。

この度、会見第二小学校の児童が花回廊で育種をしている様子が、6月7日のNHK（BS2チャンネル）番組『おーい、ニッポン』で、ゲストに舞の海さんを迎えて放送されました。



小学生にタイムスリップ? 何年ぶりの授業

5つの会場と100人の講師陣（先生）で、楽しく学べる楽校づくりを目指していきます。

お・せ・の・楽・校・開・校

—南部人生学校
がっこう

6月24日に「おせの楽校」が開校しました。

この楽校は、大人のための学びの場で、町内の各小中学校を会場に、生活に役立つようにアレンジした各教科をその学校の先生から教わっていくものです。

2時間の授業と給食が1日のカリキュラムで、月1回程度開催されます。

5つの会場と100人の講師陣（先生）で、楽しく学べる楽校づくりを目指していきます。